



ボランティアにより運営される「元気になるカフェ」



議会広報常任委員が、「<sup>こうちょう</sup>広聴」活動として、吉岡町で活躍している「ひと」にインタビューをします。

## ささえ合いの町づくりを



吉岡町社会福祉協議会 会長

宿 谷 忍 さん

——社会福祉協議会とは。

宿谷さん 吉岡町社会福祉協議会は、社会福祉を目的とする事業に関する企画、立案、普及、宣伝、助成を行い、地域の福祉に必要な福祉活動を自主的に進める民間団体（社会福祉法人）です。地域の住民やボランティア・福祉の関係者の協力を得て「ささえ合い」の町づくりを目指す団体です。

——社会では事業計画・予算の審査、事業報告・決算の認定を行っています。理事長（会長）として、法人の業務執行に努めています。

育の指定管理を行っています。

——町議会や町政に会長として望むことは。

宿谷さん 社会福祉協議会は町からの補助金・委託・指定管理と財政面で協力を得ています。町と社協が両輪となって、住みやすい町づくりをすすめていくことが重要と思っています。

——町民の皆さんに一言。

宿谷さん 誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域住民の協力をいただきながら、地域福祉の推進に取り組めますので、今後もお力をお貸しください。

## 編集後記

吉岡町議会の常任委員の任期は2年であり、今回の131号が現在の委員での最後の広報編集となりました。この2年間、議会広報を通じて議会により関心を持つていただければと、改善の努力を重ねてきました。手に取って読んでいただいたこと、ご意見をいただいたことに心から感謝を申し上げます。今後も引き続きよしおか議会だよりを手にとって読んでいただければ幸いです。

（委員長 富岡 大志）

## 編集委員

委員長 富岡 大志  
副委員長 飯塚 憲治  
委員 村越 哲夫  
委員 廣嶋 隆  
委員 富岡 栄一  
委員 小林 静弥